



平成 24 年 2 月 27 日

各 位

上場会社名 グローリー株式会社
代表者 代表取締役社長 尾上 広和
本社所在地 兵庫県姫路市下手野一丁目3番1号
コード番号 6457
上場取引所 東証第一部、大証第一部
決算期 3月
問合せ先 広報・IR部長 犬賀 昌人
T E L (079) 297-3131

長期ビジョン及び中期経営計画の策定についてのお知らせ

この度当社は、創業100周年となる2018年(平成30年)に向けた「長期ビジョン2018」と、そのビジョン実現のためのアクションプランとして、2012年(平成24年)度から2014年(平成26年)度までの3ヶ年を計画期間とした「2014中期経営計画」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本年2月14日に発表いたしました英国タラリス社の株式取得及び子会社化による影響は含めておりませんので、確定次第改訂し公表いたします。

記

1. 「長期ビジョン2018」について

(1) 長期基本方針

- ・「モノづくり」の技術で新たな価値を創造し、夢へ挑戦する
- ・CSR活動を通じて、社会とともに継続的な企業成長を図る

(2) 長期業績目標 (2018年度)

- ・連結売上高 : 2,200 億円
- ・連結営業利益率 : 12%

(3) 長期基本戦略

①事業戦略

- ・国内事業 : 未開拓市場攻略と新製品の投入
- ・海外事業 : 新興国を攻略し、収益モデルを確立
- ・新事業 : 非現金分野での事業確立

②機能戦略

- ・世界に先駆けたコアとなる技術の開発と真似のできないモノづくりの実践
- ・事業戦略を支えるQCDの実現

③企業戦略

- ・強固なグループ経営基盤確立とグローバル人財の育成
- ・グループシナジーの最大化

2. 「2014中期経営計画」について

(1) 中期基本方針

- ・長期ビジョン達成に向けた成長戦略推進と収益力強化
- ・営業利益率 10%以上 (2014 年度)

(2) 中期目標 (2014 年度)

経営目標

- ・ROE : 6%以上

業績目標

- ・連結売上高 : 1,800 億円
- ・連結営業利益 : 180 億円
- ・海外売上高比率 30%以上

(3) 中期基本戦略

①事業戦略

《国内事業戦略》

- ・事業セグメント毎の利益拡大
- ・営業支援機能強化と教育体系確立
- ・次代に向けた基幹製品の創出
- ・新製品投入と市場の深掘りによる未導入市場の攻略

《海外事業戦略》

- ・海外事業セグメントの利益拡大
- ・直販・直メンテナンス地域、代理店地域ごとの収益モデルの確立

《新事業戦略》

- ・電子決済サービス等の拡大
- ・生体認証技術、会話保護技術の早期事業化

②機能戦略

《製品開発戦略》

- ・事業収益に貢献する製品開発の実施
- ・コア技術の開発力強化
- ・グローバルに通用するコスト競争力の追求

《生産・調達戦略》

- ・マザー工場の機能強化
- ・海外生産の拡大と国内生産のコスト構造改革

《品質保証戦略》

- ・海外における地域別・市場別品質保証体制の確立

③企業戦略

《グループ体制》

- ・コーポレートガバナンスの強化
- ・グループの成長戦略に合わせた再編とグループ体質強化

《人事戦略》

- ・活力ある人事制度の推進
- ・人材の育成と活用(ダイバーシティの推進等)
- ・ワークライフバランスの推進

《資本・財務戦略》

- ・資本効率向上と適正な株主還元

《企業風土醸成》

- ・企業倫理の向上
- ・「グローリーDNA」*の継承・浸透

*「グローリーDNA」: 世の中の益に供する新製品を間断なく開発する

以 上

※ 本リリースに掲載されている将来の予測は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多様なリスクと不確定要素が含まれております。今後様々な要素によって大きく異なる結果となる可能性がありますことをあらかじめご了承ください。